

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	コミュニケーションの中でご本人の思いを聞き、意向の把握に努めているが、生活歴の情報不足。	施設での暮らしを支援する為、利用者を深く理解できるようにする。	ご本人の兄弟・姉妹・子供等に生活歴の再確認をし、少しでも多く情報収集し、職員が共有する。	6ヶ月
2	26	介護計画の見直し	ケアマネージャー、担当職員が利用者のアセスメントし、介護計画を作成しているが身体介護の項目が多い為、その人だけの楽しみ事を書くようにし、利用者の意向に添うような介護計画を作成する。	利用者どの人も共通の楽しみ事ではなく、利用者一人一人の楽しみ事を探し、見つけより良く暮らせるために本人、家族、必要な関係者と話し合い、意見やアイデアを聞き反映し介護計画を作成する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。